

恵那川上屋

株式会社 恵那川上屋 担当/井戸

古川美術館(名古屋市千種区)オリジナル 「爲さぶれー」を開発しました

和洋菓子を製造販売している株式会社恵那川上屋(本社/岐阜県恵那市大井町2632-105、代表取締役 鎌田真悟)は、名古屋市千種区の古川美術館オリジナルサブレをこのたび開発しましたことをここにお知らせいたします。



「爲三郎記念館」庭園内の、樹々の息吹を葉のカタチに。

栗きんとんに栗の焙煎粉、種子島産黒糖を加えた重厚感ある味わい

恵那川上屋で 30 年以上愛されてきた栗サブレ「山ノ葉」が風にのり、あたらしい美味しさを求めて日本の旅へ。このたび恵那川上屋は名古屋市千種区の古川美術館とご縁あって、オリジナルサブレの商品開発に至りました。その名も「爲さぶれー」。古川美術館といえば初代館長・古川爲三郎氏が愛した数寄屋造りの邸宅「爲三郎記念館」も見どころのひとつですが、爲さぶれーはその爲三郎記念館にちなみ、庭園内に繁る樹々の息吹を葉のカタチに。生地には栗きんとんをはじめ栗の焙煎粉、自社製糖した種子島産黒糖をふんだんに練り込み、芳醇な風味と重厚感のある味わいのオリジナルサブレに仕上がりました。

● 爲さぶれー 商品情報



パッケージには古川美術館蔵・上村松園「時鳥一声」(部分)を使用。
「爲さ(ん)」と小さく「ん」をあしらい、洒落の効いた趣のある仕上がり。

【価格】

1枚/216円(税込)、4枚入/864円(税込)

爲三郎記念館にて3/15(土)から通年販売のほか、
館内カフェにてドリンクセットのスイーツとしての提供もあります。

恵那川上屋においても同日より4枚入のみ数量限定・一部店舗にて
特別販売予定。取り扱い店舗は下記4店舗
覚王山店・星が丘店・中日ビル栄店 咲久舎可児御嵩インター店

● 古川美術館 分館 爲三郎記念館



古川美術館 分館 爲三郎記念館 (名古屋市千種区)

近代日本画・油彩画・陶磁器など約2,800点の所蔵を誇る
美術館。名品を公開する本館に加え、登録有形文化財に登録
されている分館・爲三郎記念館では、企画展示や茶会などが
催されています。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 恵那川上屋

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町2632-105 TEL.0573-25-2470

マーケティング本部：井戸 (E-Mail / ido@enakawakamiya.co.jp)

経営本部 営業統括：清見 (E-Mail / kenichi.kiyomi@enakawakamiya.co.jp)